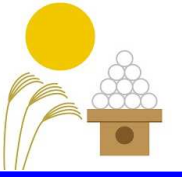


まこと通信



まこと通信は、「まこと」とご利用者様・ご家族様の情報共有のひとつとして発行しております。まことの提供サービスを紹介し、実施している内容に対して少しでもご理解とご協力をいただき、よりよい介護サービスの提供に努めて参ります。発行は毎月10日を予定しています。

北海道胆振地方東部大地震

北海道胆振地方東部大地震により北海道全域が停電と断水に見舞われました。39名(9月10日現在)もの死者を出し、今なお救助・復旧活動が行われています。幸い私たちの釧路地域は停電と断水のみでしたが、生活の不自由さを痛感し、電気・水道のありがたさを再確認させられました。復旧までの間、ご利用者様・職員ともに事故や怪我がなかったのが何よりも幸いでした。

(株)リハビリサポートまことの各事業所では、デイサービス緑ヶ岡・大町は二日間お休みとなり、契約ご利用者様の安否確認を行いました。ケアプランセンターまことのケアマネたちは、ご利用者様の安否確認とサービス調整を行いました。グループホームまこと・やよいは、職員がいつもより早めに出勤し、各自宅にあるLEDランプを持ち寄りご利用者様の対応に追われました。小規模まこと・やよいは、二日間「通い」をお休みにし、在宅ご利用者様に関しては、安否確認を行い、必要に応じて「宿泊」に切り替えて対応いたしました。また、職員が懐中電灯などを持参したり、必要なものを買って走るなどの対応に追われました。各事業所3食分程度の非常食と水、ポットストーブ2台、カセットコンロ2台、ポンベなどを保管するようにしていましたが、事業所によっては備蓄されていないところもあり、今回改めていろいろな視点から問題があることを感じました。



初めに断りますが、職員は一人一人自分の家のことも顧みず、ご利用者様への対応を優先し、一生懸命に対応しており頭の下がる思いです。この紙面を借りて、まこと職員に感謝申し上げます。しかし、私は、常にどうあったらもっと問題を迅速に解決でき、ご利用者様の精神的・心理的・肉体的負担を減らすことができたかを皆で考えたいと思っています。

早朝3時の地震により停電が発生し、気づいた管理者や介護リーダー、職員は、3時50分ぐらいには自主的に事業所に出勤してくれました。本当に頭の下がる思いです。逆に職員が困り、管理者に連絡をすると「どうした?」と現場の状況にあわない返答。助けを求めたのに「すぐには行けない」との返答。夜勤・当直に当たっている職員は「電気をつかない」「ご飯が炊けない」「ご利用者様が起き出した」「ご利用者様の不穏」など対応に追われ、職員が不安を抱えているところでの返答としては、お粗末であるとは言いようがない。

私の対応はと言うと、さらに悪く、出張で東京におり、22時の懇親会を終え、お酒も入った状態で、就寝したのが午前1時。吉川職員からの3時40分の電話で目を覚ました。「スプリンクラーの警報音が止まらないのです」電話の向こうの慌ただしい感じは伝わってきましたが、地震もわからず、寝ぼけていたのか「ブレーカーを一度切ってみてください」と伝えたとこ、「やったのですが、変わりません」との事。そうこうしていると「石黒介護リーダーがきたのでもういいです」と電話を切られました。そしてまた、寝てしまいました。それから10分ぐらいしてグループまことから電話が入りました。「スプリンクラーの警報音が止まらないのです」ここで初めて、何か大変なことになっていると飛び起き、テレビをつけ、北海道で大地震があったことを知り、状況が理解できました。遠く離れた私がダラダラ話しても問題解決にならないので、早々に電話を切り、事務部長へLINEでお風呂の水をためること、カセットポンペを買っていくこと、事務所事務員の応援、必要なもの・困っていることの把握を指示しました。

事業所毎に管理者・介護リーダー指示のもと職員がよく動き、冒頭に申した通りご利用者様には問題なく対応してくれました。事業所単独でそれぞれが動いていました。非常に優秀ではありますが、効率は良くありません。各管理者から私へLINEで報告を挙げたところ、そうでないところと情報収集も不十分でした。緊急時に10事業所が力を併せて動くことによって、もっと効率よく、ご利用者様への対応ができるのではないかと感じています。また、本部の事務員7名の動き方も見えませんでした。

オール電化やセントラル暖房である以上、電気が止まると、暖房が止まってしまいます。今回は、冬ではありませんでしたので、暖房の問題がなかったのが幸いでした。今回のように市内全体の停電となると、建物全体を温める事ができず、冬を想定するとこの対応ももう少し検討が必要であると考えました。

私は、何とか東京から釧路へ戻り、夜7時から停電中の4カ所のグループホーム・小規模を回りました。事業所によって対応が違い、日中の様子を聞きながら、日頃からの職員教育が必要だと言うことを痛感しました。各居室には電気がついていません。リビングでご利用者様が集まってランタンを囲んで話をしているところもあれば、居室で真っ暗な中で過ごされている方もいる。不安を抱えているご利用者様のケアのあり方としては、リビングで誰かがいつもと変わらない日常会話ができることだと考えます。今後、今回の反省を踏まえて、会社・事業所としての対応を検討していきます。

最後になりますが、この度の震災により、被害を受けられました方々のご冥福と一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

小規模まこと ほのぼの日記

「一日、一笑」を目標にまことに来ると毎日がレクリエーション活動のように楽しんでいただけるよう試行錯誤で頑張っています。

スイカ



ご利用者様のご家族様からスイカを頂きました。ありがとうございます。大きくて食べ応えのあるスイカを皆さんでおやつの時間に頂きました。召し上がって「甘くて美味しい」と言う感想が続出でした。

とうもろこし



別のご利用者様のご家族様からとうもろこしを頂きました。ありがとうございます。実がぎっしりと詰まったとうもろこしを早速茹でて、皆さんで頂きました。とてもおいしかったです。

焼肉



夕食に焼肉を行いました。普段とは違う食事に皆さんの食欲が止まりません! あっという間に野菜とお肉がなくなってしまう。食後は皆様満腹のご様子でした。

シャーベット



焼肉の最後はデザートを食べました。頂いたスイカをシャーベットにしたもので、皆様夢中で召し上がられていました。スイカの味がそのままのシャーベットは美味しかったです。

花火



焼肉の後に、外で花火をしました。寒くない気温で、空も晴れていたため、絶好のタイミングでした。あまり派手な花火はできませんが、その代わり沢山の花火を用意して皆さんと楽しみました。

お手伝い



昼食のおかずにはジャガイモを使うと思い、ご利用者様に皮むきをお願いしました。用意したイモの皮をさつさと剥いてしまう手捌きはさすがです。おかげで美味しいおかずができました。

西崎の奮闘記

8月は気温の変化が激しく、暑さと寒さ調整に悪戦苦闘した日々が続いておりました。特にお年寄り、寒さには敏感ですが暑さを感じる方が少ないため、空気の入替えや換気など気配りも必要でした。それでもご利用者の皆様、特に体調を崩されることなく過ごされておりました。

8月22日に小規模まこと初の取り組みで、ご利用者様と職員と一緒に厨房に入って夕食作りを行いました。メニューは焼肉パーティで、ご利用者様には食材を切ってもらったり、実際にプレートで焼いて頂くなど行って頂きました。本来なら、外で炭を起こして行う予定でしたが、夕食時で気温が低下していることと、その後に花火大会も予定していたので、長時間の外出は控えることも視野にいれ、夕食は事業所内でホットプレートで行いました。事業所初の試みだけあり、普段宿泊されている方や住宅型有料老人ホームで入居されている方も「自分達で焼いているから美味しい」と大変好評でした。その後、敷地内でご利用者様が大きく輪になって花火大会を行っており、夏の終わりとして楽しまれている様子でした。

また、当日は職員もほぼ全員参加で事故のないように努めつつ、共に楽しんでいる様子がとても印象的でした。ご利用者様達に日頃の感謝の意味を込めて行った企画でしたが、思いのほか大盛況で終わり、また次回や来年も取り組んでいきたいと思う次第でございます。

小規模やよい ほのぼの日記

喜びや楽しみはもちろん悲しみも共有しながら、それぞれの個性を大切に生活を送っていただけるように、安心・安全をモットーにサービスの提供に努めます。



焼肉レク①



みなさんが楽しみにされていた焼肉レクです！お天気にも恵まれ、美味しく匂いに「もう少しで出来るね！」と、話に花を咲かせていらっしゃいました。

焼肉レク②



焼肉のお供には、やっぱりおにぎりですね♪とても、美味しく食べられていらっしゃいました。

焼肉レク③



さあ、焼肉レクの☆は スイカ割りです！真剣な眼差しで狙いを定めて「えいっ」と叩きますが、中々割れません。最後は包丁の出番でしたが、「楽しかったよ」と喜ばれていました。

日本舞踊♪



今年も、日本舞踊のみなさんに来ていただきました！素敵な踊りに思わずうっとり目を輝かせていらっしゃいました。踊りの最後に手を添えて頂き、少し照れていらっしゃいました。

ミルクークラウン☆



この日ミルクークラウンさんが来て下さいました。おやつの方に頂き、「今年の夏は暑かったね」と甘いソフトクリームに、ニコニコと喜ばれていらっしゃいました♪

手工芸レク



8月の手工芸レクは、毛糸を使ったポンポン作りです♪みなさんと協力して沢山のポンポンを作っていきます！さあ、このポンポンが、集まって何が出来るのか、お楽しみに！

勝水の奮闘記

8月には、待ちに待ったグループホームやよいさんとの、合同焼肉会を行いました。お肉が苦手な方のためにと「ちゃんちゃん焼き」も用意しましたが、お肉よりも、ちゃんちゃん焼きの方が人気があった様な気がします。「来年は海鮮焼きもいいね」との意見も聞かれ、何をどの位用意するのか、来年の課題です。炭火に入れたじゃが芋も、ホクホクに仕上がったものもあれば、「炭」と化してしまったものもあり、これもまた、来年の課題です。スイカは、その場では割れず、改めておやつの方に頂きました。とても甘く、こちらも美味しく頂きました。焼肉には、ご家族様も参加して頂き、笑顔が多く見られ楽しんで頂き、とても良かったと思います。上記写真にもありますが、日本舞踊は皆様とても喜ばれ、最後には感動のあまり涙を流された方もいらっしゃいました。言葉ではなく、踊りで感動を与える、日本の伝統芸能はやはり、素晴らしいです！暑い日でしたが、ピシッと着物を着られており、とてもありがたく感謝いたします。この日は、ミルクークラウンのアイススクリームをおやつとして頂いた日でしたので、日本舞踊の方にもお召し上がって頂き、こちらも「嬉しいー」と大変喜んで頂きました。やはり、何をやるにも喜んで頂けることは、こちらも嬉しいことです。最近のやよい近辺には、鹿が姿を見せる事が多くあり、親子連れで4頭、5頭とかたまって現れると、施設の中から見るだけでも、ちょっと「怖い」と思ってしまう。やよい菜園の野菜も食べられてしまいましたが、鹿が人に馴れたのか、人間が鹿の領域を犯しているのか、介護もしかり(鹿と掛けているわけではありません)。その方の尊厳・自立・自律を犯してはいないのか。してあげているのではなく、させて頂いている。自分なら、どこまでできるか、これ以上は「ほっといて」。親なら、こうしてあげたい、こうして欲しい。それぞれの想いはあると思いますが、自分を含め、戒めて介護に携わった初心に戻り、これからのを努めていきたいと思えます。

グループホームまこと ほのぼの日記

☆天気の良い日は外に出掛けよう！家の中でも、何か楽しい事はないかな？事前に計画した行事は少ないのですが、思い立ったが吉日！



歌合戦



今回は1階・2階対抗の歌合戦を行いました！皆さん自慢の歌を披露し点数を競いました。勝利は2階の皆さんでした☆1階の皆さんも次は負けないぞ～!!

歌合戦の後は…



歌合戦が終わり、お腹が空いてきたところで職員お手製のたこ焼きを食べました☆中身はキムチ、エビ、ウィンナー等、様々な具材で楽しみました。「美味しかった！」と好評でした。

夏の風物詩



毎年恒例の花火会を今年も行いました。久しぶりの花火で最初はおっかたびっくり。それでも花火を見て「綺麗だね～」と。終わった後は皆さんで温かいココアを飲みながら花火の様子や感想を話されておりました。

おはぎ作り



この日はおはぎ作り各自、好きな大きさのおはぎを作りました！結構大きいサイズでしたが「美味しい美味い！」と残す事なく、ペロリと完食されました。甘い物は別腹ですね。

8月のお誕生会



今月、お誕生日を迎えられたご利用者様は2人おりました！なごやか亭へ行き、ご家族様と一緒に食事を楽しんでおられました！お誕生日おめでとうございます。また一年、元気に暮らしましょう。

台所で



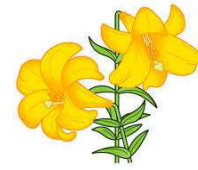
この日は料理の下ごしらえに、エビの殻むきをしました。手際も良く、さっさと終始笑顔でされていました。また、一緒にやりましょうね！

柴田の奮闘記

あっという間に、9月に入りました。今年は釧路の夏も30℃を記録したり、全国的にも台風・大雨・猛暑など異常気象が続きました。さすがに体もついていかず、ホームの中も風邪ひきさんが多くなっています。さて、私事ではありますが7月8月と長期休暇を頂き、皆様方にも大変ご迷惑をお掛け致しました。責任者不在の中、対応の不備などお気づきの点がございました場合には直接柴田まで、ご意見を頂けると幸いです。突然の不在にも関わらず、各階の管理者である鹿野、石井を筆頭に職員みんなで協力し支援にあたってくれていたと思います。いつもはすぐに相談や判断を仰いでくる場面が日常的に多かった状態でしたが、皆で情報を共有し合い相談しながら対応してくれていたのではないかな？と勝手に想像しています(笑)。毎日の散歩や夏祭り、恒例の焼肉レク、花火会に誕生会。1・2階合同レクにおやつや調理レクなど、夏の真っ盛りの中でしたので活動も多く催されましたが、事故もなくちょっとした生活の中の刺激を楽しんでいただけていたとの事で、一安心です。ただ、夏の疲れも出始めているのか、前述に記載した通り、体調を崩されている方が多くなっています。そしてこれから秋に向かい、朝晩の気温差も激しくなるため、より一層の体調管理が必要になってきます。暖房器具を使用する前に、お部屋の加湿器をまだお持ちでない方は、早めの準備を宜しくお願い致します。

グループホームやよい ほのぼの日記

馴染みの物に囲まれた、くつろぎのある暮らしの中で、その人らしい生活をして頂きたいと願っております。「共に考え、共に学び、共に生きる。」を目標に職員一人一人が笑顔があふれた暮らしの提供を心がけたいと思います。



8月誕生日



8月のお誕生日にご家族様よりオルゴールのついたお手紙を頂いたご利用者様。中を開くと涙ぐまれ「ありがとう」と言われておられました。

アイスクリーム



今年もミルクークラウン様に来て頂きました。この日は外も暖かく「おいしいね」と外で召し上がられていました。

焼肉レク①



8月7日に小規模やよいと合同で焼肉を行いました。ご利用者の皆様は炭で焼いたお肉を美味しく召し上がられ楽しそうに行われていました。

焼肉レク②



焼肉が終わった後は、スイカ割りを行いました。「全然割れないわ」「これ難しいね」と言われながらも一生懸命にやられ楽しまれました。

リンゴの置物



9月に行われるシルバー作品点に向け、ペットボトルでリンゴの置物と紙を貼り付けタペストリーを作りました。好きな色をペットボトルに塗り色々なリンゴが出来ました。シルバー作品点で飾られるのが楽しみです。

タペストリー作り



タペストリーを作成中のご様子。秋にちなみ十五夜のタペストリーを作りました。皆様綺麗に作成され、とても綺麗な作品に仕上がりました。

石黒の奮闘記

今年初の焼肉レクを隣の小規模やよいと合同で行いました。天気は曇りでしたが、気温は気にならない程度です。ご利用者様皆、いつも以上に食事を召し上がっておられました。食事に関して施設内でもホットプレートを用意しお菓子作りを行うことがありますが、食事でも同じく行っていきたくと思っています。またシルバー作品では、今回はタペストリーを作成しています。皆様、楽しそうに嬉しい限りです。

話は変わりますが、北海道胆振東部地震で釧路では大きな被害はなかったとの事です。一番困ったのが停電でした。GHやよいでは太陽光発電を行っています非常灯がつかます。まずは一安心です。停電も早いところで約17時間で復旧していましたが、電気が使用できない事は不便でなりません。必要になったのは調理をするための火の確保です。停電ですのでIHは使用できません。となるとガスコンロが必要です。でも実際用意していたガス缶が足りず、各お店を回って2、3本確保するのがやっとでした。電気のある生活に慣れてしまうのも、いかなるものかと思いつく感じながら車を走らせ奮闘しておりました。普段、備蓄品を用意していますが、いざ災害があると、この備蓄品で足りるのか、復旧するまで何日かかるか、水は電気はと長期を覚悟します。実際水は事前に浴槽や洗濯機、ボールなどに溜めておくことが出来ています。断水もなく本当に良かったと思います。今回の災害の対応を見直し、今後の対応を深く考えていかなければと考えさせられました。

全くない震災で一生懸命動いてくれた職員に感謝いたします。ありがとうございます。大変お疲れ様でした。

小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム ほのぼの日記

「我が家スタイル」の緑ヶ岡ホームの日常です。今月も笑顔の絶えない利用者様との触れ合いを綴って参ります。いつまでも「本物のお客様第一主義」を念頭に、職員一人ひとりが心配りをマメに行い、心から愛情をもって利用者様に接して参ります。



お二人さん



こっち、向いて〜ご夫婦で通所して下さいます。お父さんはちょっと、恥ずかしそうですが、とってもお似合いですよ〜♡いつまでも、仲良くして下さいね。

お誕生日



8月のお誕生日会は、特別にドレスを着て、ブーケをもってパチリ。とっても可愛いですよ。天国のお父さんもきっと、惚れなおしていますよ。お誕生日おめでとうございます。

健康カラオケ



まこと祭りでおなじみの、桜 裕二さん、美香さんが、私達の為に、歌で「健康カラオケ」に来て下さいました。皆さん、お腹から声を出すことができましたでしょうか？歌のプレゼントに感動していました！

調理パン



調理パン作りをしました。パンに玉子を挟むのが難しかったです。パンパンになってしまいましたが、味は天下一品。また、食べたいですね。今度は何を作りましょうか？

指相撲大会



第1回指相撲大会の開催です。皆さん、なかなか手強い最強揃いでした。男性利用者は、一回戦で敗退。最後に残った女性軍。流石ですね。勝つのはどちらでしょうか？

懐かしい



「あやとりなんて、懐かしい〜。」と皆さん口を揃えて言われていましたが、覚えているものですね。ほうきやエッフェル塔など作れる方もいらっしかったですよ。

川村の奮闘記

空は高く白い雲がたなびき、コスモスの花が風にゆらゆらと揺れ、頬に触れるすがすがしい風に秋を感じる今日この頃ですが皆様は如何お過ごしでしょうか。朝夕の気温の変化はありますが、この時期が一番過ごしやすくと私は感じています。

さて、皆様は秋といえば何を連想しますか？「味覚の秋」(食欲の秋)と多くのご利用者様からの声が聞かれ、先日の昼食時に秋刀魚を提供しました。(お一人一尾)「秋だね〜。」「おお〜大きいなあ。」「美味しい〜。」「初物です。」など喜びの声が聞かれ殆どの方が完食されていました。秋の味覚といえばもう一つ。ホームの中庭にあるジャガ芋畑は、すっかり葉が枯れ落ち収穫の日を待っています。まこと保育園の園児と一緒に秋の収穫祭(芋掘り)を今月の20日(木)に行う予定です。泥んこになりながらの芋掘りと園児との交流会を楽しみにしています。秋には、芸術の秋もあります。今月の4日(火)〜11日(火)は、生涯学習センター1階・2階にてシルバー作品展が開催されています。緑ヶ岡ホームからは、「四季の花」をテーマに「クローバーと小花の花籠」「タンポポ」「紫陽花」「ラベンダー」「薔薇の壁面飾り」を出展しています。手先を使う細かい作業でしたが一つ一つ丁寧にまとめ、リアルな作品となっています。是非、お時間がございましたら会場まで足を運んでいただけたら幸いです。また、まこと祭りで馴染みの桜祐二さん・美香さんが来設して下さい「健康カラオケ」を月1〜2回開催して下さいます。また一つ楽しいことが増えました。

さて、ホーム内では10月のイベント「ハロウィン」の作品制作に取り組んでいます。オレンジ色を基調に毛糸のポンポンを南瓜に見立てペーパーフラワーを飾る「リース」とトイレトペーパーの芯を利用した紙工作・黒猫を作ります。

さらに、「スポーツの秋」にちなんで「秋のミニ運動会」も企画しています。たくさんの笑顔が見られますよう職員一同力を合わせ、今後取り組んでいきたいと思っています。

小さなデイサービス大町 ほのぼの日記

『利用者様と心をかよわせ、共に生活を支えあう』を、モットーにスタッフ一同、日々頑張っております。



まこと保育園 ほのぼの日記

安心安全な保育を提供し、保護者とともに歩みます。
家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの個性を大切に育てていきます。



まこと保育園児と一緒に①



8月15日、まこと保育園児が遊びに来てくれました。お話ししたり、玉入れで遊んだり、園児に折り紙をプレゼントしました。ご利用者様の笑顔がたくさん見られました。

まこと保育園児と一緒に②



園児とご利用者様が仲良く手を取り合っているところです。素敵なツーショットになりました。園児の元気な姿を見ると、自然と笑顔になりました。またいつでも来てくださいね。

笑顔でピース



大町デイの中で最高年齢のご利用者様、今月お誕生日を迎え、95歳になりました。人生の大大先輩です。素敵な笑顔はいつもみんなに幸せを与えてくれます。これからもお元気でいてください。

ひまわりのブローチ



厚紙とフェルトで作ったひまわりのブローチです。花びらを貼るのが大変でしたが綺麗に完成されました。たくさんのご利用者様が喜ばれておりました。

オセロで勝負！



久しぶりにオセロの名勝負が見られました。お2人とも優しい性格の持ち主なので勝ち負け関係なく、お互い困った時は声を掛け合っていました。

つるし飾り



折り紙を星形に切り、短冊には1人1人お願い事を書いてもらいました。ご利用者様全員のご願い事が全て叶います様に。

堤の奮闘記

早いもので9月となり、日中の風も冷たくなってきました。急激な気温の変化で体調を崩すことはありませんように皆様もお体にはお気を付けて下さい。

また、9月4日から9月11日まで釧路生涯学習センターまなぼとで開催されましたシルバー作品展に行っていました。見学に行かれたご利用者様は数々の作品を見られとても喜ばれておりました。事業所に戻られた際には、興奮気味に職員にお話しをされ「こんな作品があったよ。」等聞かせていただくことができました。職員からもご利用者様の様子を伺い、来年のシルバー作品展に向け今月からまた、皆様と一緒にコツコツと作品作りや壁画作りを行っていきたく思っております。

そして、10月には第2回大町デイ大運動会を開催したいと考えております。日にちは決まっておりますが秘密です。なぜならば、当日の朝に運動会開催を発表し皆様に驚いて頂きたい。皆様の驚く顔が見て見たいという私の勝手な気持ちです。紅白の代表による選手宣誓。今年は何なたを指名しようか現在検討中です。今年もまた、運動会の音楽をかけ、国旗の垂れ幕やハチマキをし様々な競技を皆様と一緒に笑い楽しみながら、時には闘志をメラメラと燃やし怪我無く行いたいと思っております。さあ、今年は何のような楽しい一幕を皆様は観させていただけのでしょうか。私は今からとても楽しみにしております。運動会準備も着々と進んでおりますので、運動会開催の様子につきましては、11月号のまこと通信にて掲載させていただきますので暫しお待ちいただけますようよろしくお願いいたします。

さくら組



遊学館横の人工の小川で、人生初の水遊びですが、嫌がることなく、いい笑顔の0歳児さんでした。今年はお天気が悪い日が多く、手足口病の流行もあり、水遊びの回数は少なかったのですが、子どもは水遊びが好きですね。

大町デイ訪問



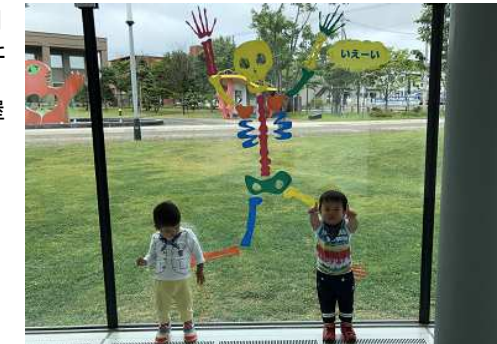
0・1・2歳児と一時預かりのお兄さん10名でお邪魔しました！昨年よりも訪問活動に慣れてきた子どもたちです。お年寄りの前でも、いつもと同じく元気に体操や手遊びを披露することが出来ました。

すずらん組



「おはよう！」登園時間が同じになった1歳児のお友達、手を繋いで、お部屋に向かいました！後ろの入り口で、お母さんたちが優しく見守ってくれています。

遊学館 園外保育



夏休みの遊学館では、骨のイベント中、1歳児くらいになると、骸骨を怖がる様子も見られましたが、この骸骨は大丈夫！ピースサインのお友達がした。

すみれ組



今年初めて取り組んだ「やよい菜園」。一部(ジャガイモ・ウモロコシ)は鹿の被害にあってしまいましたが、ビニールハウスの中のナスやキュウリは、小規模やよいグループホームやよいの方々と分け合ってもこんなにたくさん収穫出来ました。

昭和中央公園にて



少し遠いのですが、昭和中央公園の水遊び広場も小さいお友達が遊ぶのには絶好の場所です！すみれ組のお友だちも思い切り水遊びを楽しみました。

種市の奮闘記

1歳児9人が1つのクラスになって2か月、月齢に開きはありますが楽しいクラスになってきました。一人が調子に乗ると、つられてみんなも調子に乗ってしまう保育者泣かせのところはありますが、月齢の低い子も良い顔をしてみんなの仲間に入って楽しんでいるところがすごくいいなと感じています。仲間意識も出てきて、誰かが泣いていると「どうしたの？」と顔を覗き込んで頭をなでなでしてくれたり、一緒に手を繋いで遊んでみたり、空想の世界を楽しんだり、譲れなかったおもちゃも「どれでもいいから一つ貸してくれる？」という、「はいどうぞ」と譲ってくれるなど、日々成長が見られて嬉しく思います。力加減が分からず突き飛ばしてしまうとか、言葉より先に口や手が出てしまうこともあります。どの子も通る道です。神経質にならず、その都度理解できる言葉でどうしたら良いかを教えていく時期でもあります。まこと保育園の職員は皆、優しく子どもたちに接してくれておりますので、のびのびと育てていると確信しています。

先日、キャリアパス支援事業の研修を受ける機会がありました。介護現場におけるコミュニケーションと介護職員のストレスとメンタルヘルスでしたが、「介護」の言葉を「保育」に置き換えてお話をお聞きしました。今の自分に当てはまるものがたくさんあり、自分を振り返る良い機会になりました。特に、「相手を思いやり、優しく接する」「笑顔」は、人を相手にする仕事では欠かせない事だと私も思っています。人に優しさを求めている自分がいて、自分に「ゆとり」がなくなっていることも痛感しています。反省！反省！まずは自分が「ゆとり」を持つようにしなければなりません。

キャリアアップ支援研修

『①介護現場におけるコミュニケーション ②介護職員のストレスとメンタルヘルス』

9月1日(土) まこと講習会が宮本会館で、株式会社リハビリサポートまこと、グループホームやよい介護リーダー 菅原一人、同じく株式会社リハビリサポートまこと、グループホームやよい介護リーダー 藤田留美子を講師に研修会が行われました。

初めに、介護現場におけるコミュニケーションについて説明があり、ご利用者様とのあらゆる場面での声掛け、信頼関係の築き方、ご家族様とのコミュニケーションの取り方について、事例をもとにわかりやすく、ロールプレイも取り入れながら行われました。

次に、介護職員のストレスとメンタルヘルスについて説明があり、介護現場でのストレスの要因、ミスをした時の対応、思考の鎮め方や仕事以外で自分の好きなことをすることなどについて話し、「ゆとり」を持つことが大切で、他人にやさしくなれる。他人を救うにはまず、自身の心身を健やかにすることが大切だということに参加者に向けて投げかけておりました。

参加者からは、「コミュニケーションについて学ぶことが出来て良かったです。今後の自分の業務でも実践していきたいです。」「働くことにより、ストレスが多くなる社会では、どうストレスをためずに過ごしていくか勉強になった。」との意見が聞かれました。



キャリアアップ支援研修に参加して

小規模多機能型居宅介護まこと 吉川

今回の講習内容は、普段の業務の中での課題でもあり、参加させていただきました。講習は、とても分かりやすく、これから取り入れていかなければと思う内容のものばかりでした。実際に、日々のご利用者様への声掛けでも「スピーチロック」に該当する言葉を発していたこともあり反省しました。また、2コマ目の講習に関しても、現在「ゆとり」を持って接することが出来ているだろうか？職員の動きづらさに気付いているだろうか？と考えました。

今回学んだことを活かして、今後、より一層励んでいきたいと思っております。

まことクイズ



～今月の問題～

この写真の公園の名前は何でしょうか？

1. 茅野公園
2. 鶴ヶ岱公園
3. 春採公園



～先月の問題～

この写真の建物の名前は何でしょうか？

1. 釧路市総合福祉センター
2. 鳥取温水プール
3. 釧路市東部子育て支援センター

答えは2番の鳥取温水プールでした。

職員紹介



荒木

(グループホームまこと
介護職員)
6月1日入社

ご利用者様のお気持ちを伺い、否定せず、辛いお気持ちを理解し、日々安全に暮らせるよう、余生を謳歌していただけるよう、介護に努めてまいります。よろしくお願いいたします。



立山

(小規模多機能型居宅介護
まこと 介護職員)
7月1日入社

常に笑顔で、温かい言葉をかけよう心掛け、ご利用者様とコミュニケーションを取りながら、チームワークを大切に働いていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

ケアプランセンターまことからのお知らせ



9月になりすっかり秋めいてきました。今年は夏があったのかと思うくらい、気温も低くお天気も続かなかったようですが、皆様体調は大丈夫でしょうか。釧路はこれから、美味しいものがたくさん出てくるので、食欲の秋を満喫したいと思っております。

さて、9月よりケアプランセンターまことに新しいケアマネジャーが3人加わりました。これから9名体制で頑張りたいと思っております。介護保険ってなに？何がつかえるの？どうすれば使えるの？など介護の疑問・ご相談など元気で明るい9名のケアマネジャーが対応させていただきます。まずはお気軽にご相談ください。

ケアプランセンターまこと 管理者 高橋
TEL 0154-68-5531 FAX 0154-68-5399

大判タオル・タオル等のご寄贈を！

リハビリサポートまことの各施設では、多くの大判タオルやタオル等を必要としています。ご家庭で使用されていないタオルやシーツ等。また、ご使用済みのシーツやシャツ等がございましたら、多少にかかわらずご寄付いただけないでしょうか。ご連絡いただきましたら取りに伺います。ご協力の程よろしくお願いいたします。



連絡先 大町事務所
TEL0154-44-7733 FAX 0154-44-7734(担当松下)

現在の空き状況

9月7日現在

施設名	空き人数	備考	お問い合わせ先 ☎	担当者
小規模多機能型居宅介護まこと	1名		0154-41-3633	西崎
アシストリビングホームまこと	0名		0154-41-3633	西崎
グループホームまこと	0名		0154-41-8355	柴田
グループホームやよい	0名		0154-42-2078	石黒
小規模多機能型居宅介護やよい	2名		0154-64-5210	勝水
アシストリビングホームやよい	0名		0154-64-5210	勝水
小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム	空き有り		0154-46-4890	川村
小さなデイサービス大町	空き有り		0154-42-8377	堤

随時ご相談に応じておりますので、
どんな事でもお気軽にご連絡ください。



ま ころこめて こ の住み慣れた場所で と もに築きます

発行：株式会社リハビリサポートまこと
住所：釧路市大町5丁目2番21号

電話：0154-44-7733 発行責任者：代表 山田勝雄